

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和4年度 (2022 年度)
開講学科	(Department)	国際学科国際バカロレアコース / IBDP (International Baccalaureate Diploma Programme)
教科	(Subject Area)	家庭
科目	(Subject)	家庭基礎
担当者	(Subject Teacher)	
学年・クラス	(Grade・Class)	1年AF / IBコース
単位数	(Number of units)	2
使用教科書	(Text Books)	家庭基礎(自立・共生・創造) 東京書籍
校外学習	(Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、様々な人が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	人の一生と家族・家庭及び保育・福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解し、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深める。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する力を身に付ける。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図る。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知	思	態	Alotted hours 配当 時数
				①	②	③	
1学期 (1st semester)	単元名を記載 家庭科の学び方	・指導事項 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。	①【知識・技能】 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解したか。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けたか。				12
	第8章 住生活をつくる	・教材 教科書・生活学NAVI・プリント	②【思考・判断・表現】 ・住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けたか。	○	○	○	
	【知識・技能】 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解する。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。	・一人1台端末の活用 等	③【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。				
	【思考・判断・表現】 ・住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。						
	【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できる。						
	Unit (Units) 【Knowledge and Skills】 【Ability to think, make judgements, express themselves】 【Motivation to learn, Humanity】	・Contents ・Teaching materials ・Effective use of students' PC etc.	①【Knowledge/Skills】 ②【Ability to think/make judgements/express themselves】 ③【Attitude towards learning proactively】	○	○	○	
	定期考査 Examination	実施しない					0
	単元名を記載 第7章 衣生活をつくる	・指導事項 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。	①【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解したか。 ・被服材料、被服構成、被服衛生について理解したか。				14
	【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解する。 ・被服材料、被服構成、被服衛生について理解する。	・教材 教科書・生活学NAVI・プリント	②【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けたか。	○	○	○	
	【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決することができる。	・一人1台端末の活用 等	③【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。				
	【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できる。						
	Unit (Units) 【Knowledge and Skills】 【Ability to think, make judgements, express themselves】 【Motivation to learn, Humanity】	・Contents ・Teaching materials ・Effective use of students' PC etc.	①【Knowledge/Skills】 ②【Ability to think/make judgements/express themselves】 ③【Attitude towards learning proactively】	○	○	○	
	定期考査 Examination	授業内で実施		○	○	○	0

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配当 時数							
	2学期 (2nd semester)	単元名を記載 第9章 経済生活を営む 【知識・技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解する。 ・生活情報を適切に収集・整理できる。	・指導事項□ ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。	①【知識・技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解しているか。 ・生活情報を適切に収集・整理できるか。	○	○	○	14						
【思考・判断・表現】		・教材 教科書・生活学NAVI・オリジナルワークシート	②【思考・判断・表現】 ・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けたか。											
【主体的に学習に取り組む態度】		・一人1 台端末の活用 等	③【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしているか。											
定期考査 Examination		実施しない								0				
単元名を記載 第6章 食生活をつくる 【知識・技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解する。 ・自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付ける。		・指導事項□ ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。	①【知識・技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解しているか。 ・自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。	○					○	○	16			
【思考・判断・表現】		・教材 教科書・生活学NAVI・オリジナルワークシート	②【思考・判断・表現】 ・食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。											
【主体的に学習に取り組む態度】		・一人1 台端末の活用 等	③【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしているか。											
定期考査 Examination		授業内で実施												0
【主体的に学習に取り組む態度】														
・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できる。														

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配当 時数
3学期 (3rd semester)	単元名を記載 第2章 囚生をつくる 【知識・技能】 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解する。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。	・指導事項□ ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。	①【知識・技能】 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解したか。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解したか。 ②【思考・判断・表現】	○	○	○	10
		・教材 教科書・生活学NAVI・オリジナルワークシート	・様々な人が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。				
	【思考・判断・表現】 ・様々な人が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。	・一人1台端末の活用 等	③【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資するよう実践しようとしているか。				
	【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資するよう実践しようとしているか。						
	単元名を記載 第3章 子どもと共に育つ 【知識・技能】 ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解する。	・指導事項□ ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。	①【知識・技能】 ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解したか。 ②【思考・判断・表現】	○	○	○	12
	・教材 教科書・生活学NAVI・オリジナルワークシート	・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。					
【思考・判断・表現】 ・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。	・一人1台端末の活用 等	③【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資するよう実践しようとしているか。					
【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資するよう実践できる。							
	定期考査 Examination	授業内で実施		○	○		0

総授業時数 Total hours	78
----------------------	----